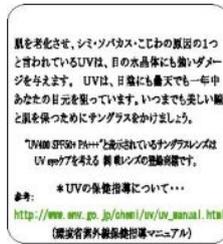


お客様各位



株式会社 乾レンズ 諸井晴彦

平素より弊社のレンズをご愛用頂き誠にありがとうございます。

弊社は、昭和 28 年よりサングラスレンズを主とした生産・販売をしてまいりました。

特に、アメリカ等との貿易で学んだ、“サングラスレンズ”の世界的規格をベースに様々な企画・商品を生産しております。

しかしながら、価格面で海外生産品のレンズに押されているのも事実です。

「お客様（ここでは最終消費者様をさします）に対して、良い物を・・・」だけでは通用しない時代になってまいりました。

そこで、サングラスレンズ専門会社であることを誇りとして、“弊社の販売する、お客様にとって良いと認定するサングラスレンズ”の自社規格を作ることとしました。

UV400) Ultra Violet
SPF) Sun Protection Factor
PA) Protection Grade of UV-A

“UV400 SPF50+ PA+++”

主に紫外線ケアを意識した表示になります。国内においては、紫外線からまたは眩しいからサングラスをするという習慣はまだまだ一般的ではなく、ファッションのアイテムとしての地位の方が高いかもしれせん。

しかしながら、最近の温暖化現象に伴うオゾンホール破壊によって、以前は健康のあかしであった紫外線を浴びて強い体をつくるという教えから、紫外線を防ごうという風潮になってまいりました。全く逆の考え方ですから、戸惑う方もいるかもしれません。

紫外線は、目に見えませんが **“直射日光＝紫外線”** と考える人がほとんどだと思います。全く間違いではありませんが、紫外線対策はまだまだと言えましょう。

「UV400」は、眼鏡業界でいう紫外線カットレンズの意味を表しますが、一般的には業界の方以外はほとんど知られておりません。逆に「SPF50+ PA+++」は紫外線を意識する女性には、ほぼ知られている表示です。一般的に日焼け止めの化粧品に付いている表示です。しみ・しわ対策を意識する女性にはとても気になります。

弊社は、“UV400 SPF50+ PA+++”で商標登録させて頂きました。

- ① お客様の目にとって、ストレスが少なくしっかりと紫外線から目を守るという弊社の、サングラスレンズに対する真面目なものづくりをお客様に広く認知していただくため
- ② 価格先行主義より、お客様の目をしっかり守るサングラスレンズを使用していただくため
- ③ 日本製であること、又は日本用に厳しい品質管理のもと生産したレンズであることを証明するため
- ④ タグ等のビジュアル的に解かり易い物を製作し、お客様にも広く**紫外線の知識を深めていただきたい**（そのために、環境省の紫外線保健指導マニュアルのHPアドレスをタグに表記する事の承認を頂きました。）

今後、弊社とお取引があります小売店様を中心に告知していく予定です。

以上の事を含めて、様々なお客様にとって良いレンズを生産していく所存でございます。何卒ご理解下さい。また、ご質問等がありましたら、何なりとお申し付け下さい。

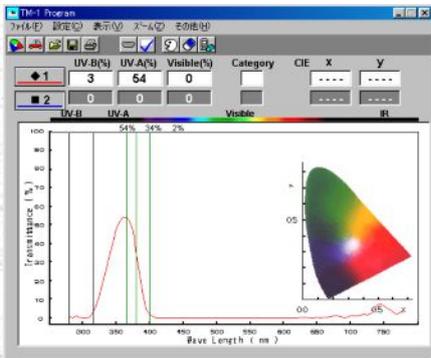
センサー窓



紫外線強度センサー（扶桑理化学製品様の UV-340 を使用）
 測定範囲は、290nm～390nm 単位は、 $\times 10 \mu W c m^2$
 UV-A 波（315nm～380nm）及び UV-B 波（280nm～315nm）
 と可視光線の一部（380nm～780nm）の TOTAL のエネルギー
 眼にも肌にも、紫外線から全く無防備な状態です。



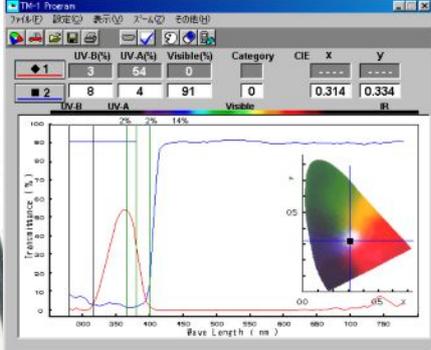
U-360 使用



UV-B 波と可視光線をカットして UV-A 波のみ透過する特殊ガラス光学フィルター（U-360）を透しての紫外線エネルギー



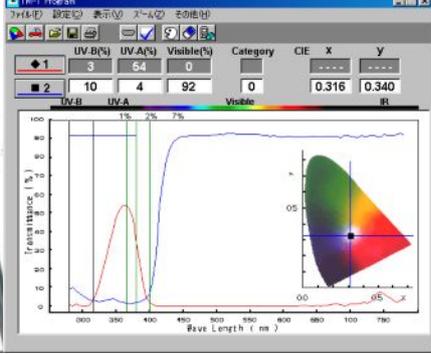
U-360+L-41 使用



UV-A 波と UV-B 波をカットして、可視光線域を主に透過する特殊ガラス光学フィルター（L-41）を透しての紫外線エネルギー
 理想的な紫外線カットの状態と言えます。



U-360+弊社レンズ使用



上記と同一条件
 L-41 の代わりに弊社の標準プラスチック UV カットレンズを使用しての紫外線エネルギー
 上記同様理想的な紫外線カットの状態と言えます。

* 数値は0を指していますが、100%カットしているわけではありません。

以上のように弊社の扱うサングラスレンズは、紫外線に対して強いカット能力を持っております。よって、紫外線角膜炎・翼状片・白内障など紫外線が原因のひとつとされる眼病の予防にも効果的といえます。安心してお使い下さい。